

## 2005年10月 先月の重大ニュース

### JR脱線事故、40秒間ブレーキ踏まず

死者107人、負傷者555人を出したJR宝塚線（福知山線）の脱線事故について、国土交通省航空・鉄道事故調査委員会が中間報告。制限速度70キロのカーブに時速115キロ前後で入ってきた快速電車は、その直前の約40秒間、1380キロにわたってまったくブレーキをかけていなかったことがわかった。（6日）

### ▼国連「人間の豊かさ」指数、日本はベスト10落ち

国連開発計画（UNDP）がまとめた05年版の「人間開発報告書」で、日本は健康、教育など「人間の豊かさ」を測る指数で177か国・地域のうち11位（前年は9位）と、初めてベスト10に届かなかった。日本は調査が始まった1990年と91年、93年は1位だったが、バブル崩壊による経済の低迷で徐々に順位を下げた。（7日）

### ▼松井秀喜、日米通算400号

米大リーグ・ヤンキースの松井秀喜選手はニューヨークであったデビルレイズ戦で今季21号の本塁打を打ち、日米通算400本塁打を達成した。（7日）

### 総選挙、自民が圧勝

第44回総選挙は全国300の小選挙区と11ブロックの比例区で投票が行われ、即日開票された。自民党が公示前の勢力を大幅に上回る296議席を獲得、公明党とあわせて与党が327議席と、衆院の3分の2を越す勢力を確保した＝2面に記事があります。（11日）

### ▼世界柔道で日本勢金3

エジプト・カイロで開かれた世界柔道選手権が全日程を終了。日本勢は男子100キロ級の鈴木桂治選手の金メダルをはじめ、男女16階級で金3、銀5、銅3を獲得した。（11日）

### ▼常任理事国入り、首相演説

小泉首相は国連総会で演説し、「改革された安保理において、常任理事国としてより大きな役割を果たす用意がある」と、常任理事国入りに改めて意欲を表明。日本やドイツなど、第2次世界大戦敗戦国を対象にした旧敵国条項を国連憲章から削除するよう求めた。（15日）

### ▼北朝鮮が核放棄を約束

北朝鮮の核問題をめぐる第4回6者協議は、初の共同声明を採択。北朝鮮は、すべての核兵器と核計画を放棄し、核不拡散条約（NPT）への復帰と、国際原子力機関（IAEA）の査察を受け入れると約束した。北朝鮮が多国間の話し合いの中で核放棄を約束したのは初めて。（19日）

### 特別国会召集、小泉首相が第89代首相に選出

第163特別国会が召集された。午後の衆参両院本会議の首相指名選挙で小泉首相（自民党総裁）が第89代首相に選ばれた。今国会で政府は郵政民営化法案を再提出し、成立は確実の見通し。（21日）

### ▼世界で10億人以上が太りすぎとWHO発表

世界保健機関（WHO、本部・ジュネーブ）は、60億人余りの世界の人口のうち10億人以上が太りすぎ

で、このまま増加を続ければ2015年までに15億人に達すると発表した。30歳以上の75%以上が太りすぎと推定されるのは、女性の場合エジプト、マルタ、メキシコ、南アフリカ、トルコ、米国など。男性の場合アルゼンチン、ドイツ、ギリシャ、クウェート、ニュージーランド、英国など。「肥満注意国」に日本は含まれていない。(22日)

### 愛知万博が閉幕

日本を含む121か国と4国際機関が参加した愛知万博(愛・地球博)は、185日の会期を終え、閉幕した=写真。目標の1500万人を上回る2204万人が訪れ、環境やロボット、IT(情報技術)などの分野で科学の最先端に接し、世界各国の人々とふれ合った。(25日)